

開講科目名 / Course	General English [A] / General English [A]
時間割コード / Course Code	01000001A0
時間割所属 / Course Offered by	地域政策学部 / Faculty of Regional Policy
ターム・学期 / Term・Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / the former term
曜限 / Day, Period	金 / Fri 1
開講区分 / semester offered	前期 / the former term
単位数 / Credits	2.0
年次 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	
教室 / Classroom	7 6 2 番教室 / 7 6 2 番教室
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	
担当教員との連絡方法 / Contact	初回授業で指定する。
目的 / Purpose	General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。
達成目標 / Goals	身の回りのことならについて、英語で詳細に正確にかつ流暢に描写でき、また、英語でスムーズに情報交換できるようになることを目指す。
スケジュール / Schedule	
教科書 / Textbooks	World English 3 Combo Split 3A with Spark Access + e-Book (1 year access) 3rd ed. 24 ISBN:979-8-214-08543-2, Cengage Learning 「履修上の注意」を必ず参照すること。
参考文献 / References	授業中に適宜紹介する。
授業外での学習 / Learning outside of class	毎回、授業で指定される範囲を予習する 小テストの準備をする 課題（教科書付属のオンライン教材を含む）を期日までに提出する（一週間当たり予習復習合計4時間が必要）
評価方法・評価基準 / Evaluation Methods and Criteria	< 評価方法 > 20% : Common Speaking Test（共通テスト） 80% : 試験（期末試験、小テストなど）、授業内課題、授業外課題 < 評価基準 > CSTは、内容、正確さ、明瞭さの3点から、期末試験の口頭発表は、情報量と正確さの2点から評価する。 授業内、授業外課題は、毎期期日までの提出と、その後の問題点分析を重視する。
履修上の注意 / Notes on Course Enrollment	PC・イヤホン持参必須（スマホでの代用不可） 遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。 遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 教科書にはアクセスコード（使用開始から1年が期限）が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。
ディプロマポリシーとの関連 / Relationship with Diploma Policy	【知識・理解】 【態度・志向】 【汎用的技能】経済学部4、地域政策学部3

授業計画詳細 / Course schedule

回（日時）	主題と位置付け（担当）	学習方法と内容	備考
第 1回	Introduction		
第 2回	Unit 1 Where We Live: Discuss why people move		
第 3回	Unit 1 Where We Live: Give reasons and explain results		
第 4回	Unit 1 Where We Live: Discuss improving communities		
第 5回	Unit 1 Where We Live: Describe places to live		
第 6回	Unit 2 The Mind's Eye: Discuss mental influences		
第 7回	Unit 2 The Mind's Eye: Talk about personal characteristics		
第 8回	Unit 2 The Mind's Eye: Discuss improving your memory		
第 9回	Unit 2 The Mind's Eye: Describe an emotional experience		
第10回	Unit 3 Changing Planet: Discuss causes and effects		
第11回	Unit 3 Changing Planet: Discuss animal populations		
第12回	Unit 3 Changing Planet: Consider the effects of climate change		
第13回	Common Speaking Test（共通テスト）		
第14回	Unit 3 Changing Planet: Summarize your ideas , [Common Speaking Test（共通テスト）予備日]		
第15回	Presentation Practice		

開講科目名 / Course	General English [C] / General English [C]
時間割コード / Course Code	01000001C0
時間割所属 / Course Offered by	地域政策学部 / Faculty of Regional Policy
ターム・学期 / Term・Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / the former term
曜限 / Day, Period	火 / Tue 5
開講区分 / semester offered	前期 / the former term
単位数 / Credits	2.0
年次 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	
教室 / Classroom	7 6 5 番教室 / 7 6 5 番教室
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	
担当教員との連絡方法 / Contact	初回授業で指定する。
目的 / Purpose	General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用できるようになる。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。
達成目標 / Goals	英語で話し、読み、聞き、表現できるようになる。 また必要な語彙を増やし、いろいろな側面から英語で語ることができるようになる。前期は、1. 食べもの、2. 自分について、3. 都市の変化、様子など、 について説明できるようになる。
スケジュール / Schedule	
教科書 / Textbooks	World English 2 Combo Split 2A with Spark Access + e-Book (1 year access) 3rd ed. 24 ISBN:979-8-214-08541-8, Cengage Learning 「履修上の注意」を必ず参照すること
参考文献 / References	授業中に随時紹介する。
授業外での学習 / Learning outside of class	小テストの準備、授業の課題、インターネット上で英語を聞き、英語音声になれる。(1週間当たり予習、復習4時間が必要)
評価方法・評価基準 / Evaluation Methods and Criteria	評価方法：20%：Common Speaking Test (CST:共通テスト)、80%：試験(期末試験、小テストなど)、授業外課題 評価基準：CST、期末試験の口頭発表の評価基準は話の展開、内容、正確さ(文法と語彙)、わかりやすさ(発音、リズム、流暢さ)、授業外の音声の課題は上記の基準に従い、聴き取りの課題は自己の英語聞き取りの問題点の分析力、これからの取り組みへの提示を含む。
履修上の注意 / Notes on Course Enrollment	PC、イヤホン持参必須(スマホでの代用不可) 遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。 欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。「教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。
ディプロマポリシーとの関連 / Relationship with Diploma Policy	【知識・理解】 【態度・志向】 【汎用的技能】経済学部4、地域政策学部3

授業計画詳細 / Course schedule

回（日時）	主題と位置付け（担当）	学習方法と内容	備考
第 1回	Introduction + Unit 1 p2-5 Goal A Contrast general and current actions		
第 2回	Unit 1 p6-7: Goal B Describe regional foods		
第 3回	Unit 1 p8-9: Goal C Describe favorite dishes		
第 4回	Unit 1 p10-11: Goal D Discuss diet trends		
第 5回	Unit 1 p12-13: Goal E Give details to support your ideas		
第 6回	Unit 2 p16-19: Goal A Talk about yourself		
第 7回	Unit 2 p20-21: Goal B Make small talk with new people		
第 8回	Unit 2 p22-23: Goal C Start a conversation		
第 9回	Unit 2 p24-27 Goal D Discuss endangered languages + Goal E Give examples		
第10回	Unit 3 p30-33: Goal A Make predictions about your city or town		
第11回	Unit 3 p34-35: Goal B Explain what makes a good neighborhood		
第12回	Unit 3 p36-37: Goal C Discuss the pros and cons of the city life + page 42-43 TED Talks		
第13回	Common Speaking Test（共通テスト）		
第14回	Common Speaking Test（共通テスト）予 備日		
第15回	Unit 3 p38-39: Goal D Evaluate the solutions to a problem		

開講科目名 / Course	General English [J] / General English [J]
時間割コード / Course Code	01000001J0
時間割所属 / Course Offered by	地域政策学部 / Faculty of Regional Policy
ターム・学期 / Term・Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / the former term
曜限 / Day, Period	火 / Tue 4
開講区分 / semester offered	前期 / the former term
単位数 / Credits	2.0
年次 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	
教室 / Classroom	7 6 5 番教室 / 7 6 5 番教室
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	
担当教員との連絡方法 / Contact	質問・相談等は、講義終了後又はメールで対応する。
目的 / Purpose	General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティをタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。
達成目標 / Goals	いろいろなコミュニケーション手段で用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力を習得する。
スケジュール / Schedule	
教科書 / Textbooks	World English 1 Combo Split 1B with Spark Access + e-Book (1 year access) 3rd ed. ISBN:979-8-214-08540-1? Cengage Learning *「履修上の注意」を必ず参照すること
参考文献 / References	授業中に紹介する。
授業外での学習 / Learning outside of class	予習は、授業予定の教科書の範囲を読んで、意味のわからない単語を調べ、練習問題などに解答しておくこと。 復習は、授業で確認した内容についてしっかりと振り返りをする事。 教科書付属のオンライン教材にアクセスし、授業の前後に予習復習する。 (一週間当たり予習復習計4時間が必要)
評価方法・評価基準 / Evaluation Methods and Criteria	評価方法は、20% : Common Speaking Test (共通テスト)、80% : 試験 (期末試験, 小テストなど)、授業内課題, 授業外課題 評価基準は、いろいろなコミュニケーションで用いる英語表現と、未来の事を伝える表現や衣服についての英語表現能力が身についたか。ある話題について自分の考えを英語で伝えることができるか。
履修上の注意 / Notes on Course Enrollment	授業では、コンピュータを使って課題に取り組むことがあるので、PC、イヤホンなどを必ず持参すること。(スマホでの代用不可) 遅刻: 授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。 遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。 教科書にはアクセスコード(使用開始から1年が期限)が付属している。 中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。
ディプロマポリシーとの関連 / Relationship with Diploma Policy	【知識・理解】 【態度・志向】 【汎用的技能】経済学部4、地域政策学部3

授業計画詳細 / Course schedule

回（日時）	主題と位置付け（担当）	学習方法と内容	備考
第 1回	Orientation		
第 2回	Unit 7 Talk about Personal Communication		
第 3回	Unit 7 Exchange Contact Information		
第 4回	Unit 7 Describe Characteristics and Qualities		
第 5回	Unit 7 Compare Types of Communication		
第 6回	Unit 7 Compare Pormal and Informal Communication, Video Journal		
第 7回	Unit 8 Talk about Plans		
第 8回	Unit 8 Plan a Project		
第 9回	Unit 8 Make Predictions, Solve a Problem		
第10回	Unit 8 Discuss Future Trends, Video Journal		
第11回	Unit 9 Compare Clothes, Buy Clothes		
第12回	Unit 9 Decide What to Wear, Discuss Fashion		
第13回	Common Speaking Test（共通テスト）		
第14回	Unit 9 Describe Clothes, Video Journal（Common Speaking Test（共通テスト）予備日）		
第15回	まとめ		

開講科目名 / Course	General English [Q] / General English [Q]
時間割コード / Course Code	01000001Q0
時間割所属 / Course Offered by	地域政策学部 / Faculty of Regional Policy
ターム・学期 / Term・Semester	2025年度 / Academic Year 前期 / the former term
曜限 / Day, Period	月 / Mon 2
開講区分 / semester offered	前期 / the former term
単位数 / Credits	2.0
年次 / Year	1,2,3,4
主担当教員 / Main Instructor	
教室 / Classroom	7 6 3 番教室 / 7 6 3 番教室
担当教員名 / Instructor (担当教員所属名 / Affiliation)	
担当教員との連絡方法 / Contact	初回授業で指定する。
目的 / Purpose	General Englishは、英語コミュニケーション力の向上を目的とする。学生はリスニング、リーディング、スピーキング、ライティング、文法、発音などを含む統合的英語学習アクティビティやタスクに積極的に取り組むことを通して、英語の知識を増強し、英語を使用する能力を伸ばす。General English IとIIでは、身の回りのさまざまなトピックに関して、より自由に英語でコミュニケーションをとる力を高める。
達成目標 / Goals	身の回りのことがらについて、英語でその詳細をより流暢かつ正確に描写することができる。また、英語でスムーズに情報交換することができる。
スケジュール / Schedule	
教科書 / Textbooks	World English 1 Combo Split 1A with Spark Access + e-Book (1 year access) 3rd ed. 24 ISBN:979-8-214-08539-5, Cengage Learning 「履修上の注意」を必ず参照すること
参考文献 / References	授業中に随時紹介します。
授業外での学習 / Learning outside of class	教科書付属のオンライン教材や付属のワークブックを用いて、授業の前後に学習項目（文法、語彙、リスニング等）を予習復習する。教科書のリーディングの内容理解や語彙の復習する。その他、授業で指示された課題に取り組む。（一週間当たり、予習復習合計4時間が必要）
評価方法・評価基準 / Evaluation Methods and Criteria	<評価方法>20%：Common Speaking Test（共通テスト）80%：試験（期末試験、小テストなど）、授業内課題、授業外課題 <評価基準>Common Speaking Test：発話の内容、正確さ、明瞭さ 試験・授業内課題・授業外課題：学習内容を正確に理解しているか、場面に合わせて英語で適切にコミュニケーションをとることができるか
履修上の注意 / Notes on Course Enrollment	PC、イヤホン持参必須（スマホでの代用不可）。遅刻：授業開始後10分以内に到着した場合を指す。それ以降は欠席扱いとなる。遅刻3回で欠席1回とみなす。欠席回数が全授業の3分の1を超えた場合には、単位を認定しない。教科書にはアクセスコード（使用開始から1年が期限）が付属している。中古本はコードが無効な可能性があるので購入不可。
ディプロマポリシーとの関連 / Relationship with Diploma Policy	【知識・理解】 【態度・志向】 【汎用的技能】経済学部4、地域政策学部3

授業計画詳細 / Course schedule

回（日時）	主題と位置付け（担当）	学習方法と内容	備考
第 1回	Introduction		
第 2回	Unit 1 Meet people, Ask for personal information		
第 3回	Unit 1 Describe people and occupations, Compare people's jobs		
第 4回	Unit 1 Write a personal description		
第 5回	Unit 1 Video journal, Review of		
第 6回	Unit 2 Talk about a typical day and free time		
第 7回	Unit 2 Describe a special day, Talk about hobbies and interests		
第 8回	Unit 2 Plan a party		
第 9回	Unit 2 Video journal, Review of		
第10回	Unit 3 Talk about your possessions, Ask for and give travel information		
第11回	Unit 3 Ask for and give advice, Plan a vacation		
第12回	Unit 3 Describe a place		
第13回	Common Speaking Test（共通テスト）		
第14回	Unit 3 Video journal & Review of Unit 3（Common Speaking Test（共通テスト）予備日）		
第15回	Review		